

平成30年度 知事室長 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
1	<p>【効果的な広報・広聴】</p> <p>京都府の内外へ、効果的な情報発信を進めます。</p>	<p>① 府民の視点に立った広報・広聴を行い、府政への理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民が必要とする情報を「府民だより」やテレビ・ラジオ、SNS で発信します。 ・知事自らの広聴事業を通じて、現地現場の府民の声を幅広く集め、施策に活かします。 ・外部専門家の活用やPR 会社との連携により、京都府の情報発信力を高めます。 <p>② 府域の情報を関西及び全国に発信し、京都府ブランドのさらなる向上を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メディア向けの市町村地域情報データベース「地域情報ファクトブックシステム」への情報集約と、その情報を活用した京都府ファン情報交流サイト「KYOTOSIDE」での情報発信を充実させます。 ・「もうひとつの京都」のセカンドステージとして、府域の「食」等を中心とした情報発信に努めます。
2	<p>【国際交流の推進】</p> <p>経済、観光、青少年、文化など多様な分野で、友好提携州省をはじめ海外との国際交流を積極的に進め、「世界交流首都・京都」の実現に貢献します。</p>	<p>① 友好提携35周年を迎える中国陝西省との間で、経済や青少年など幅広い分野で交流し、相互理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陝西省と連携し、経済セミナーや観光セミナーを開催 ・陝西省において府内高校生による高校訪問やホームステイなどを実施＜参加高校生 10名＞ ・相互に文化団を派遣し、文化公演や交流事業を実施 <p>② ベトナム社会主義共和国トゥア・ティエン・フエ省との間で、交流協定に基づき、観光分野での国際協力事業や地域の国際化を推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の京都をはじめとする各DMO等と連携して、フエ省から観光振興の分野で研修生を受入れ ・外国人研修生の受入を通じ、DMOや観光事業者等の観光プロモーションや外国人受入の能力向上

（注）目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。

平成30年度 知事室長 重点目標

	重点事項	成果目標（注）
		<p>③ 平成31年に友好提携25周年を迎えるロシア連邦レニングラード州との間で、新たな交流をめざします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レニングラード州から、ものづくり分野で研修生を受け入れ、技術交流を実施
3	<p>【留学生誘致・支援の推進】</p> <p>留学生スタディ京都ネットワークを中心に、大学、企業、関係団体などオール京都で留学生の誘致から就職までを総合的に支援します。</p>	<p>① 留学先としての京都の魅力を強力に発信します</p> <p>＜府内の留学生数 10,000 人（H29 8,504 人）＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都単独の留学フェア（学校説明会）の開催＜海外4都市（H29 海外4都市）＞ ・ 海外での留学ニーズ調査を実施＜海外2都市（H30 新規）＞ ・ 多言語による京都留学総合ポータルサイトの運営 ＜アクセス件数 140,000 件（H29 121,191 件）＞ ・ 多言語によるソーシャルメディア等による情報発信 ＜SNS フォロワー総数 40,000 件（H29 28,010 件）＞ <p>② 留学生の雇用と就職後の定着を促進するため、京都の中堅・中小企業でインターンシップを実施します。</p> <p>＜インターンシップ参加留学生数：40 名（H29 37 名）、参加企業数：30 社（H29 26 社）＞</p> <p>③ 留学生の府内就労を強化・促進し、中小企業等における人手不足解消にも寄与するため、「留学生ジョブ博」を開催するとともに、ビジネス場面で必要とされる日本語能力の養成研修等を実施します。</p> <p>＜京都企業に就職した留学生数：530 人（H28 450 人）＞</p> <p>＜留学生ビジネス日本語能力養成研修受講者数：200 名（H30 新規）＞</p> <p>＜「留学生ジョブ博」参加留学生数：100 名（H30 新規）＞</p>

（注）目指すべき成果目標を記載する。その際、数値目標が適当な場合は、数値目標を記載する。